

和ICから雄勝こまちICの計画段階評価に向けた調査の実施等、未開通区間解消への機運が高まっている。国土強靱化に向けて官民一体となって取り組むべきである。」と述べました。その後、元ラグビー日本代表の吉田義人氏による基調講演や、大館・にかほ・湯沢の3市の経営者から意見発表が行われ、交流人口の拡大と観光客数の増加のために高速道路の早期整備を望むことなどが述べられ、最後に早期整備を求める大会決議案が発表され、採択されました。



【フォーラムの様子】

## ■東北ブロック自動車整備協業協同組合連絡協議会通常総会が開催される

8月22日(木)、秋田市のさとみ温泉において、東北ブロック自動車整備協業協同組合連絡協議会(千葉榮太郎会長、会員34組合)の第38回通常総会が開催され、関係者ら91名が出席しました。

通常総会では、千葉会長の挨拶後、議案の審議を行い、全ての議案が承認された後、本会塩田会長などから来賓祝辞があり、続いて、長野県の飯山自動車協業組合の服部専務理事より「協業組合と員工場を結ぶIT活用による業務効率化」をテーマに記念講演が行われました。服部氏は、「各組合員工場において、情報ネットワークシステムを活用して、作業進行状況等の情報を共有することにより、作業の効率化が図られ、コスト削減につながる。」と強調され、出席者は熱心に耳を傾けていました。



【通常総会の様子】

## ■独身者の交流会を開催 ～協同組合秋田卸センター～

7月25日(木)、秋田市の秋田卸センター会館において、独身者の交流会が開催されました。この交流会は協同組合秋田卸センター(桑原功理事長)の独身男女交流委員会が主催したもので、23名が参加しました。

当日は、5つのグループに分かれて、そば打ち体験が行われ、生地をつくる作業から始めました。グループごとの共同作業を通じて、参加者同士が次第に打ち解けて、積極的な会話がなされるようになりました。その後、ゆであがったそばを参加者全員で食しながら、会話を楽しむなど、参加者からも、大変楽しかったと好評でした。

組合では、今後もこのような交流会を行い、独身男女の出会いの場を提供していく予定です。



【そば打ち体験をする参加者】

# 中小企業組合等支援施策情報

## ■平成25年度産学官連携促進事業への参加機関の募集について【秋田県】

秋田県では、県内の研究機関の横連携による研究開発を活性化させ、県内企業へ付加価値の高い技術を移転し、新産業等の創出を行い、県内産業を振興することを目的に、研究開発資金を提供します。

○実施機関：民間企業・組合・公益法人・大学等公的試験研究機関等  
(※県内に本社、支社、工場又は研究施設を有する団体)

○事業内容：コンソーシアムが実施するプロジェクト

○委託費：600万円/年

○公募締切：平成25年9月13日(金)

【お問い合わせ先】秋田県企画振興部学術振興課 科学振興・産学官連携班 ☎018-860-1262

## ■中小企業災害復旧資金の金利引き下げについて【秋田県】

秋田県では、災害(集中豪雨、土石流等)によって事務所または事業所が罹災した方の復旧を支援する中小企業災害復旧資金貸付を行っておりますが、この度、8月9日の豪雨が激甚災害に指定されたことに伴い、金利の引き下げを行います。

融資限度額	1,000万円	保証料	0%(秋田県が全額補給します)
資金用途	運転及び設備資金	保証人	法人は代表者、個人は不要
貸付期間	10年間(据置期間1年)	対象者	県内で1年以上事業を営んでいる方
金利	1.75%(※1.55%)	必要書類	市町村から発行される「罹災証明書」

※太字の部分は平成25年8月9日の大雨による災害の場合

【お問い合わせ先】秋田県産業労働部産業政策課 団体・金融班 ☎018-860-2215  
秋田県信用保証協会 本所 ☎018-863-9011

※なお、本会においても「平成25年8月9日からの大雨等による災害に関する特別相談窓口」を設置していますので、お気軽にご相談ください。